

①取水口（釧路町 岩保木）



ここは、取水口といいます。
取水口は、新釧路川から水を取り込むための施設です。



川から魚などの生き物は入ってきますか？

魚などの生き物が入って来れないように、水の取り込み口に大きな網を入れることができます。



川の泥やごみで網が詰まることはありませんか？

網が詰まってしまうと水を取り込めなくなってしまいます。
そのため網が川の泥やゴミで詰まらない様に、大きなブラシのついた防塵機という機械で掃除することもできます。



②導水ポンプ場（釧路町 岩保木）



取水口から取り込んだ川の水は、導水ポンプ場に流れて来ます。流れてきた川の水は、砂等を沈めるための沈砂池と言う大きな池を通してから、ポンプと言う機械の力で愛国浄水場まで水を送っています。



愛国浄水場まではどれくらい距離がありますか？

約6.5km 離れています。
海（太平洋）からだと、約10km 離れたところに導水ポンプ場があります。



愛国浄水場の近くにも川があるのに、なぜそんなに遠くから水を取るのですか？

愛国浄水場では、海水を水道水にすることができません。
釧路は、昔から地震の多い地域だったから津波が来ることを考えて、離れた場所で川の水を取っています。



③-1 愛国浄水場（釧路市 愛国西）



導水ポンプ場から送られた水は、愛国浄水場の中で『薬』と『砂』の力でキレイになって水道水になります。



薬と砂にはどんな力があるんですか？

薬を入れることで大きな汚れを固めて、キレイな水と分けることができます。薬でキレイにした後は、砂の間を通すことで小さな汚れを取り除くと水道水が完成します！



薬と砂ってすごいですね！

水道水ができたら、配水池って大きな池に水を貯えてから『ポンプ』の力で水が送られています。



③-2 愛国送配水ポンプ場（釧路市 愛国西）



愛国浄水場で作られた水道水は、『ポンプ』の力で家や学校、病院などの色々な場所に送られています。



ポンプってどんな機械ですか？

ポンプは、電気力でモーターを動かして回転する力を利用して水を送る機械です。
釧路の地形は、平らな場所や山坂になっている場所が多いためポンプが必要です。



愛国送配水ポンプ場から釧路市全域に水を送っているんですか？

愛国送配水ポンプ場から直接水を送っているのは、釧路川から西側の平坦な地域です。釧路川から東側の山坂になっている高台の地域は、貝塚送配水ポンプ場から水を送っています。



貝塚にもポンプがあるんですね！

④貝塚送配水ポンプ場（釧路市 貝塚）



貝塚送配水ポンプ場は、愛国送配水ポンプ場から送られてきた水を配水池に貯めています。貯めた水をポンプの力で5つの区域に分けて送っています。



5つも区域があるんだね。どうして分かれているの？



貝塚送配水ポンプ場から水を送る区域は、それぞれ地形や高さが違います。地形や高さが違うと、水を送る強さが区域ごとに変わるから分かれています。



貝塚からは、どこの区域に水を送っていますか？



貝塚から水を送る区域は、緑ヶ岡・武佐・東釧路貝塚・市内高区・桜ヶ岡の5つです。桜ヶ岡以外の区域は、貝塚から『ポンプ』の力で家や学校、病院などの色々な場所に送られています。



桜ヶ岡だけどうして違うんですか？



桜ヶ岡は、釧路市で一番高い場所に配水池があります。貝塚から水を送るのは、桜ヶ岡の配水池までです。配水池に送られた水は、高い場所から低い場所へ自然に流れる力を利用して送っています。

